

七友会 だより

「あいさつ」



七友会会長 佐原 和典

この度、平成26年度の評議員会において、会長に再任されました。これから2年間、また、よろしく願いいたします。私は現在、九州・福岡に住んでいます。こちらでは、東北地方のニュースは少なく、とりわけ

岩手のニュースは、震災関連を除けば皆無かもしれません。しかし、遠く離れていると、懐かしい地への思いは募るもので、岩手や故郷福島のニュースには敏感になってしまいます。特に福島は、3年半経っても相変わらずの状況が続いていて、その中で働いている友人もいることを思うと心苦しいものです。また、広島の高雨被害をはじめ、全国各地でおきている異常気象による想像を絶する大雨による被害にあわれている皆さんには（多分、会員の方も被災しているのではないかと危惧しているのですが）心よりお見舞い申し上げます。

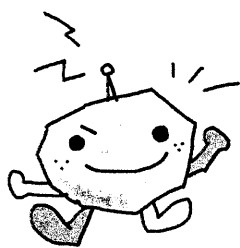
さて、大学では、新しい学長のもと新たな改革が進もうとしています。国立大学の法人化によって、大学は研究の場としてだけでなく、経営する能力も問われるようになってきました。社会の要請もあるでしょうが、ILCの県内誘致の動きにあわせて、理系分野の充実が求められ、あるいは求めています。新しい学部の新設は財政的にも難しい中、学内の教員の移動等でそれを行おうとしているようです。工学部をたとえば理工学部へ。それに対応して文系の学部の改編もありそうです。教育学部は、教員免許取得の課程に特化し、そこから外される分野をどうするか。文理融合を謳った人社から理系が無くなるのか…。はっきりしたことはまだわかりませんが、ただ近いうちに大学全体で改編があるのは間違いないことと思います。

同窓会では、会報でも毎回お知らせしていますように、「進路選択セミナー」の開催に力を入れています。現在まで、通算で5回開催し、参加者が少ない時もありましたが、今年6月のセミナーには、70名近い学生が集まり、参加していた私たちが驚いたほどです。内容は好評で、しばらく継続していこうと考えています。そもそもこのセミナーは、震災後の学部との討論を踏まえて、私たちが提案したものです。当初は、「実学講座」のように年間を通して開けたら…などとも考えていましたが、協議の結果、学部就職委員会との共催という形で年2回開催することになったのです。開催の根底には、岩手大学とりわけ、人文社会科学部が急速に「岩手化」＝地元化していて、学生の思考の幅が狭くなっているのでは…という危惧があります。たしかに大学の地元化は全国的におきていますので、岩手大学に限ったことではないのですが、就職まで地元志向はいかなるものか…。震災後ますます強くなる内向志向に、別の視点の存在を気づかせたい…。地元のために…と思うなら、将来の地元のために何ができるかを考えて…。そんな思いを込めて、とにかく個々の働く現実を話し、思いを伝えていこうと考えています。会員の皆さんの積極的な協力をお願いします。

もうひとつ検討しているのは、「35周年記念同窓会」です。3年前、震災直後に開いた「30周年」の同窓会のあと、次の10年は長すぎるなぁ…という意見が、とりわけ一期生から多く聞かれました。今までも5年刻みで同窓会を開いていましたので、平成28年度に「35周年記念同窓会」を開く方向で検討に入っています。こういう気持ちは、20代、30代の皆さんには、わかりづらいかもしれませんが、その年代になると不思議と実感してしまうものです。あしからず、場所はやはり東京が有力でしょうか。多分、関東地区は、岩手の次に会員が多いように思われます。30周年よりは、必然的に質素なものになります。全体の同窓会以外にも、同期や専攻毎などでも、気楽にどんどん「集まり」を開いてほしいと思います。同窓会でも、できる限り協力したいと思います。そうした動きが、支部活動や会全体の活性化にもなりますし、なにより同窓会は、会員の親睦のためにあるのですから。

目次

あいさつ……………	1
評議員会報告……………	2
平成25年度事業報告 ……	2
平成25年度会計決算報告 ……	3
監査報告……………	3
平成26年度事業計画 ……	4
平成26年度会計予算 ……	4
役員改選……………	5
進路選択セミナー開催……………	5
会員の皆さん、連絡先 をお知らせ下さい ……	6
一期生の集い開催……………	6
卒業生・修了生と学長 との懇談会開催 ……	6
意見募集・協力依頼 ……	6
訃報 ……	6



Iwate
University
岩手大学

● 評議員会報告

平成26年度の評議員会は、平成26年6月14日（土）13時30分から岩手県民交流センター（アイーナ）807会議室にて開催されました。会長のあいさつ後、以下の議題について討議されました。出席は14名でした。

- 1) 平成25年度 事業報告・会計決算報告・監査報告について
- 2) 平成26年度 事業計画（案）・会計予算（案）について
- 3) 「卒業生・修了生と学長との懇談会（第7回）」大阪開催と今後のあり方について
- 4) 役員改選について
- 5) その他

1) では「進路選択セミナー」が概ね学生に好評で次年度も実施すること、「30周年記念事業費」の残金の積立が、実行されなかったため、次年度に積立することなどが了承されました。

2) では概ね前年度の事業を継承し類似名の多い「進路選択セミナー」にサブ・タイトルをつけることが検討され、次回（平成27年2月予定）までに決定すること、「35周年記念同窓会（仮）」の平成28年度の実施の是非については、継続して検討し、来年度の評議員会で決定することとしました。

3) のうち、今年度の大坂開催については、当該会員には連絡済で、できる限り参加を呼びかけることとしました。次回以降については、同窓生の意見を聞く必要性が認められれば、県内・県外を問わず、実施すべきということになりました。

4) では、全員が再任され、新たに鈴木護氏（人文社会科学部准教授）が理事に選ばれました。任期は平成28年度の評議員会までとなります。

● 平成25年度事業報告

平成25年度は学部の「就職ガイダンス」への支援の強化を中心に活動しました。特に、「進路選択セミナー」は会員の皆さんの協力を得て、平成25年6月と平成26年2月の2回開催しました。（詳細は会報37・38号に掲載）内容については好評でしたが、実施時期など検討課題も出てきているので、就職委員会と協議していきたいと思います。

大学との関係では、同窓会連合として共催した「岩手大学卒業生・修了生と学長との懇談会（第6回）」が盛岡で開催され、七友会からは20名ほどが参加しました。

会報は9月に第37号、平成26年2月に第38号を発行し、順次送付しました。新入生の父母への送付も継続していますが、一方、転居や住所表示の変更等で住所不明になっていく会員もあり、対策が必要になっています。

平成25年度のおもな活動は次の通りです。

- | | |
|--------------|--|
| 平成25年4月5日（金） | 新入生保護者懇談会（於 人文社会科学部 大志田理事出席）
「七友会だより」送付と同窓会の活動について説明 |
| 4月20日（土） | 七友会理事会（於 岩手県公会堂15名出席）
議題：「キャリアガイダンス」の今後の実施方法等について
24年度決算・25年度予算について
「卒業生・修了生と学長との懇談会（第6回）」について
その他 |
| 5月11日（土） | 「岩手大学三陸復興推進機構 釜石サテライト」竣工及び「岩手大学三陸水産研究センター」設置記念式典・祝賀会
（於 釜石サテライト 佐原会長出席） |
| 5月13日（月） | 岩手大学同窓会連合 第9回理事会（於 岩手大学事務局 第一会議室）
議題：平成24年度事業報告（案）・決算報告（案）について
平成25年度事業計画（案）・会計予算（案）について
役員改選 その他
佐原会長、小野澤理事が出席 |
| 6月1日（土） | 岩手大学開学記念講演会・園遊会（於 岩手大学 吉田副会長出席） |
| 6月21日（金） | 「進路選択セミナー（第1回）」七友会・学部就職委員会共催
（於 学生センターB棟多目的室/OB9名、学生約40名、教員3名） |
| 6月22日（土） | 平成25年度評議員会（於 アイーナ711号控室17名出席）
議題：平成24年度事業報告・決算報告・監査報告について
平成25年度事業計画（案）・会計予算（案）について
在学生の就職支援のためのガイダンス等について
「卒業生・修了生と学長との懇談会（第6回）」について
その他 |
| 7月13日（土） | 「岩手大学卒業生・修了生と学長との懇談会・懇親交流会（第6回）」
（於 ホテルメトロポリタン盛岡本館4階「岩手」OB約20名出席） |
| 9月7日（土） | 砂山克彦先生（元学部長）の葬儀（吉田副会長参列） |
| 9月25日（水） | 会報『七友会だより』第37号発行・会員へ順次送付 |
| 11月12日（火） | 人文社会科学部 就職ガイダンス
第一部 講演 マニユライフ生命盛岡営業所長 堀浩樹氏（於 G1大教室）
第二部 就職内定者の就職活動体験談・情報交換
（於 中央学生食堂 佐原会長、堀氏出席全体で70名程参加） |
| 平成26年2月7日（金） | 「進路選択セミナー（第2回）」七友会・学部就職委員会共催
（於 学生センターB棟多目的室/OB7名、学生14名、教員2名） |
| 2月28日（金） | 会報『七友会だより』第38号発行・会員へ順次送付 |
| 3月4日（火） | 岩手大学同窓会連合第10回理事会（於 附属図書館多目的学習室）
議題：「卒業生・修了生と学長との懇談会（第7回）」について
来年度以降の「卒業生・修了生と学長との懇談会」開催について
その他
佐原会長、松岡理事出席 |
| 3月24日（月） | 岩手大学卒業式（於 岩手県民会館大ホール 佐原会長出席）
人文社会科学部卒業祝賀会（於 中央学生食堂 佐原会長出席）
次年度「進路選択セミナー」について打ち合わせ（佐原会長、浅沼副委員長） |
| 3月吉日 | 退職教員へ記念品贈呈（3名）
退職：河田裕樹先生、吉村泰樹先生、三浦康秀先生 |

平成25年度 会計決算報告

1. 一 般 会 計

<歳 入>

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
前 年 度 繰 越 金	2,495,042	2,495,042	0	普通預金
会 費	4,600,000	4,280,000	△ 320,000	20,000円×214名
特 別 会 計 よ り 繰 入	1,000,000	1,000,000	0	
雑 収 入	800	80,777	79,977	777(利息)+80,000(同窓会連合より会報発送費)
計	8,095,842	7,855,819	△ 240,023	

<歳 出>

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
1. 事 業 費	4,450,000	3,608,982	841,018	
1) 会 報 発 行 関 係	1,700,000	1,599,490	100,510	
ア. 会 報 等 印 刷 費	900,000	839,055	60,945	会報2回印刷
イ. 会 報 等 郵 送 費	800,000	760,435	39,565	会報郵送費
2) 会 員 活 動 援 助 費	600,000	450,620	149,380	評議員会宿泊・親睦会・交流会等の費用補助
3) 卒 業 記 念 品 贈 呈 費	100,000	100,000	0	34期分積立
4) 支 部 援 助 費	400,000	22,082	377,918	関東支部HP維持管理費
5) 文 化 事 業 補 助	600,000	381,590	218,410	就職ガイダンス・進路選択セミナー費用等
6) 寄 付 金	500,000	500,000	0	人文社会科学部へ奨学寄付金
7) 同 窓 会 連 合 負 担 金	500,000	500,000	0	年周会費分
8) 同窓会設立30周年記念事業費	0	0	0	
9) 諸 費	50,000	55,200	△ 5,200	退職教員への記念品等
2. 会 議 費	1,000,000	804,845	195,155	
1) 評 議 員 会 会 議 費	500,000	415,605	84,395	評議員会諸経費
2) 諸 会 議 費	500,000	389,240	110,760	理事会諸経費
3. 事 務 費	500,000	255,260	244,740	事務用品、データ管理・HP協賛金他
4. 特 別 積 立 金	0	0	0	
5. 雑 費	100,000	100,000	0	事務謝金
6. 学部設立40周年記念積立	0	0	0	
7. 同窓会設立40周年記念積立	1,748,624	0	1,748,624	※積立忘れ
8. 予 備 費	297,218	0	297,218	
計	8,095,842	4,769,087	3,326,755	

平成25年度収支決算

歳 入 合 計 7,855,819円
 歳 出 合 計 4,769,087円
 差引残高(翌年度繰越) 3,086,732円 普通預金

2. 特 別 会 計

<歳 入>

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
1. 前 年 度 繰 越 金	41,508,532	41,508,532	0	
2. 新 規 積 立 金	1,848,624	100,000	(1,748,624)	※「同窓会創立40周年記念積立」忘れ
3. 利 息	11,487	8,946	(2,541)	
計	43,368,643	41,617,478	(1,751,165)	

<歳 出>

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
1. 一 般 会 計 へ 繰 出	1,000,000	1,000,000	0	
2. 積 立 金	42,368,643	40,617,568	(1,751,075)	年度末積立金額=翌年度繰越額
1) 特 別 積 立 金	27,583,257	27,581,238	(2,019)	6,278円(利息)+27,467,595+107,365
2) 卒 業 記 念 積 立 金	3,671,381	3,671,267	(114)	718円(利息)+3,570,549+100,000
3) 学部設立40周年記念積立	7,395,532	7,395,297	(235)	1,477円(利息)+7,393,820
4) 同窓会設立40周年記念積立	3,718,473	1,969,766	(1,748,707)	393円(利息)+1,969,373 ※新規積立忘れ
計	43,368,643	41,617,568	(1,751,075)	

監 査 報 告

平成25年度の会計について監査を行い、帳簿・証跡の処理が正しく行われている事を確認しました。

平成26年6月14日

監査員 小 桧 山 修 印
 監査員 工 藤 康 身 印

平成26年度事業計画

今年度は、学部「就職ガイダンス」への支援を中心に活動していきます。

特に、昨年度から実施している「進路選択セミナー」は、学部就職委員会と協力して積極的に開催し、学生の意識の変化を促していきたいと思います。

また、復興への支援のあり方、震災の記憶を風化させない活動なども検討していきたいと思います。

平成26年度 会計予算

1. 一般会計

<歳入>

(単位 円)

科 目	予 算 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	3,086,732	普通預金
会 費	4,600,000	20,000円×230名
※ 特 別 会 計 よ り 繰 入	500,000	
雑 収 入	777	利息
計	8,187,509	

<歳出>

科 目	予 算 額	平成25年度予算額	備 考
1. 事 業 費	4,550,000	4,450,000	
1) 会 報 発 行 関 係	1,800,000	1,700,000	会報発行(2回予定)
ア. 会 報 等 印 刷 費	900,000	900,000	
イ. 会 報 等 郵 送 費	900,000	800,000	新入生父兄への送付数増及び増税分考慮
2) 会 員 活 動 援 助 費	600,000	600,000	親睦会・交流会等の経費補助
3) 卒 業 記 念 品 贈 呈 費	100,000	100,000	35期分積立
4) 支 部 援 助 費	400,000	400,000	関東支部(ホームページ維持費)他
5) 文 化 事 業 補 助	600,000	600,000	就職ガイダンス・進路選択セミナー(旅費)等
6) 寄 付 金	500,000	500,000	人文社会科学部へ寄附
7) 同 窓 会 連 合 負 担 金	500,000	500,000	年間会費分
8) 諸 費	50,000	50,000	慶弔費
2. 会 議 費	1,000,000	1,000,000	
1) 評 議 員 会 会 議 費	500,000	500,000	評議員会諸経費
2) 諸 会 議 費	500,000	500,000	
3. 事 務 費	500,000	500,000	事務用品、データ管理費、ホームページ維持費等
4. 特 別 積 立 金	0	0	
5. 雑 費	100,000	100,000	事務謝金
6. 学 部 設 立 40 周 年 記 念 積 立	0	0	
7. 同 窓 会 設 立 40 周 年 記 念 積 立	1,748,624	1,748,624	同窓会設立30周年記念事業費残金 ※前年度積立忘れ
8. 予 備 費	288,885	297,218	
計	8,187,509	8,095,842	

2. 特別会計

<歳入>

(単位 円)

科 目	予 算 額	平成25年度予算額	備 考
1. 前 年 度 末 繰 越 金	40,617,568	41,508,532	
2. 新 規 積 立 金	1,848,624	1,848,624	卒業記念品贈呈費100,000円、同窓会40周年記念1,748,624円
3. 利 息	9,036	11,487	
計	42,475,228	43,368,643	

<歳出>

科 目	予 算 額	平成25年度予算額	備 考
1. 一 般 会 計 へ 繰 出	500,000	1,000,000	
2. 積 立 金	41,975,228	42,368,643	
1) 特 別 積 立 金	27,087,686	27,583,257	28,581,238(利息)-500,000+6,448(利息)=27,087,686
2) 卒 業 記 念 積 立 金	3,771,985	3,671,381	3,671,267(利息)+100,000+718(利息)=3,771,985
3) 学 部 設 立 40 周 年 記 念 積 立	7,396,774	7,395,532	7,395,297(利息)+1,477(利息)=7,396,774
4) 同 窓 会 設 立 40 周 年 記 念 積 立	3,718,783	3,718,473	1,969,766(利息)+1,748,624+393(利息)=3,718,783
計	42,475,228	43,368,643	

● 役員改選

※現在の役員は次の通りです。

会 長	佐原 和典(再)								
副会長	菊地 良一(再)	高橋 享孝(再)	足立 慎悟(再)	吉田 真二(再)	内堀 哲(再)				
理 事	大澤 雅昭(再)	大志田 稔(再)	晴山 農(再)	藤村 紀行(再)	黒沢 成(再)				
	高嶋 才司(再)	夏井 正悟(再)	棟方 範幸(再)	大谷 敬(再)	松岡 和生(再)				
	佐藤 伸樹(再)	栗林 健司(再)	清野 陽一(再)	佐藤 泰(再)	小野澤 章子(再)	鈴木 護(新)			
監 査	小松山 修(再)	工藤 康身(再)							
幹 事	内堀真結子								
顧 問	落安 昭三	塩田 勝美	長野 俊一 (学部長)						

「進路選択セミナー」開催

(主催：七友会・学部就職委員会)

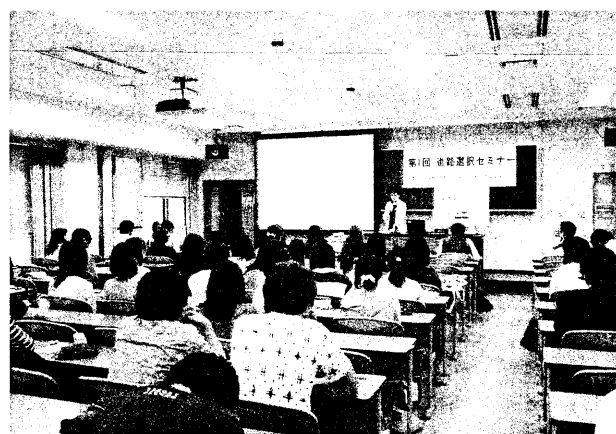
さる6月13日(金)17時から、今年1回目の「進路選択セミナー」をGB11教室で開催しました。これは、七友会と学部就職委員会が共催するもので、今回は、岩本太郎氏(フリーライター)、小川美穂子氏(臨床心理士)を中心に、急遽お願いした、小松山修氏(元証券会社勤務)の3人にお話をお願いしました。

就職委員長の浅沼先生をはじめ多くの先生が、直接、学生に開催を案内されたこと、メールやツイッターでも知らされたこともあって、教室には70名近い学生が集まり、中には、1年生の姿もありました。

第一部では各講師の具体的な仕事内容を中心に、その仕事をしようとした切っ掛けや経緯、さらには、学生に伝えておきたい事などを話していただきました。今回の3人は共に転職された経験もあり、就職＝一つの仕事をずっと続ける…という意識の強かった学生には、とても新鮮で強烈だったようです。ただ、漠然と感じていた就職への不安や緊張から少し開放され、視野が広がったという学生の感想は多く、もっと生の声を聞きたいという希望もありました。



今回の講師の方々です。
左から小川美穂子氏、小松山修氏、岩本太郎氏



第二部では、3名の講師の他にオブザーバーで参加した4名(当日、飛び入りで1名参加)の先輩を囲んでのフリートークが行われました。参加した学生は10名ほどでしたが、終了時間ギリギリまで熱心に質問をしていました。

セミナー終了後、浅沼先生も交えて反省会を開きました。話し合いの中で、学内で開かれている進路や就職に関する行事に類似の名称が多く、学生を引き付けるサブタイトルのようなものが必要では…という意見がありました。また、内容はユニークで他にないので他学部学生にも聞かせたい…というキャリア支援課の方からの声もあって、これらも含め次回以降に生かせればと考えています。

〈参加学生の声…(抜粋)〉

- ・人と人とのつながり、縁の大切さを知った…
- ・自分たちの選択肢の広さをあらためて知った…
- ・ストレートに思いを叶えるのは難しい…
- ・思っていた以上に楽しく、ためになるセミナーだった…
- ・将来の事を考えて、じっくり自分の進路を考えてみよう…
- ・その職に就く人の生の声が聞けて貴重でありがたい体験だった…
- ・もっといろいろな人の話が聞きたい…
- ・一つの仕事をずっとするのが普通かと思っていたが、転職も悪ではない…
- ・自分で道を切り開く行動力が大切… など

次回は…

平成27年2月6日(金) 17:00～19:00
を予定しています。

……
講師やオブザーバーで協力できる方は、
事務局までお知らせ下さい。

会員の皆さん、連絡先をお知らせ下さい

同窓会では、毎年このような会報を発行しています。これらを皆さんに送るためには、連絡先の把握が重要になりますが、転居等で連絡先が不明になることが多く、現在、4割強の方が不明状態になっています。

連絡先は現住所でも実家等家族住所でも構いませんが、確実に連絡のつくところをお願いします。転居等の際には郵便局への届出と共に、事務局へもお知らせ下さい。

なお、寄せられた情報は同窓会活動のみに利用されるもので、事務局で一括管理されています。また、会費については、ほとんどの方が入学時に納められていますので、特に請求されることはありません。同窓会活動は、ほとんど会員のボランティアで運営されています。今後の学部的发展及び同窓会の親睦のための活動に、ぜひ御協力下さい。

※友人で会報の届いていない方は、連絡先不明になっている可能性があります。すぐに事務局までお知らせ下さい。

連絡先情報

ふりがな 氏名	(男・女)	卒業 専攻	期 (S H) (コース 課程)	年 月卒 研究室 ゼミ等	封筒にある整理番号 No. _____
現住所 〒 _____					
(自宅) TEL FAX	携帯		勤務先名等 (可能なかぎり)		
E-mail _____					
家族等連絡先 〒 _____					

「一期生 (昭和52年6月入学) の集い」開催の呼びかけ

一期生は、昭和52年6月、「国立三期校」と揶揄されながら真新しい学部に入學しました。校舎も教員体制も整っていないが、全国から集まった200名弱の猛者たちは、授業やコンパ、スポーツ大会と、たまには教職員とぶつかりながらも学生生活を楽しみました。一期生の不思議な繋がりは、卒業後、一層強くなったように感じます。しかし、卒業から30余年、定年を迎える年代になってきました。

病気で亡くなった方もおり、誰からともなく、元気なうちに集まる機会をつくろう…という声があがってきました。具体的に決まっているわけではありませんが、来年 (平成27年) 7月頃にでも盛岡で開くのはどうか…と考えています。意見を寄せ下さい。あわせて各自が持っている、同期の情報をお知らせ下さい。スポーツ大会の打ち上げのように、皆でワイワイやりましょう。賛同の程、よろしくお願いします。

平成26年7月

呼びかけ人 落安 昭三 ・ 晴山 農 ・ 佐原 和典

「卒業生・修了生と学長との懇談会」大阪で開催！

さる、7月19日 (土) 「岩手大学卒業生・修了生と学長との懇談会」が大阪城近くのKKRホテル大阪にて開かれました。これは、卒業生・修了生に岩手大学の現状を知ってもらうと共に、大学への要望や意見を聞くために各地で開催されているもので、今回で7回目となります。

会場のホテルには、開会1時間前から卒業生が集まりはじめ、各同窓会の受付では再会を喜ぶ声が聞こえました。七友会では5名の参加でしたが、他の同窓会では活動が活発で、昭和16年卒から平成25年卒まで幅広い卒業生・修了生の方が70名近く集まりました。大学からは堺茂樹学長をはじめ、理事・副学長や各学部長など20名近い人が出席し、熱気あふれる中で懇談会がはじまりました。学長の挨拶のあと、大学の現状や取組について各担当や各学部から紹介があり、懇談・意見交換へと進みました。

意見交換では、大学の経営にOBの企業経営者を招いてはどうか、グローバル化に対応できるように、学生ばかりでなく教員の留学を進める必要があるのではないかと、地方大学化しているのを脱するために、全国的にアピールする事を考えてほしいなど、予定時間を30分以上超過するほど多くの提言等が寄せられ、引き続き行われた懇親交流会でも熱心に話が続けられました。長野学部長は急な体調不良で欠席されましたが、学部出身の丸山仁、横山英信両副学長とも学部の現状等について懇談することができ、有意義な一時を過ごしました。

今回の大阪開催にあたり、七友会では、関西地区から中国地方までの住所が確認できる40名に往復ハガキで出席案内を送りましたところ、返信があったのは10通でした。

意見募集

『35周年記念同窓会 (平成28年度開催予定)』

今年度の評議員会で、「35周年記念同窓会」を開催する方向で準備することとなりました。今年度中に開催時期や会場などを検討し、来年度の評議員会で決めることになっています。東京での開催を求める声が多くありますが、会員の皆さんの忌憚のない意見をお寄せ下さい。

協力依頼

11月29日 (土) 札幌市周辺の会員の方

大学から急な協力依頼がありましたので、掲載します。大学では、11月29日 (土)、札幌市で「岩手大学個別相談会」を開催します。同時に「学長の講演会」も開催を予定しており、その際、同窓生との懇談会を開きたいと考えているようです。時間は12時から13時までの1時間余ですが、ランチをとりながらの懇談で、会場の都合上各同窓会から3～4名程お願いしたいとのことです。事務局からも直接、連絡を差し上げるかも知れませんが、協力できる方は至急お知らせ下さい。

事務局

FAX: 047-336-3945

メール: jimu@jinsya.com

計 報

大 橋 愛 様 (22期卒業)

〔詳細は不明ですが、御家族の方から連絡がありました。〕

岩手大学人文社会科学部同窓会 <七友会>

〔郵便宛先〕020-8550 盛岡市上田3-18-34

岩手大学 人文社会科学部内「七友会」宛

〔事務局〕Tel (留守録) & Fax: 047-336-3945

E-mail: jimu@jinsya.com

ホームページもご覧ください!

<http://www.shichiyukai.net/>

<http://www.jinsya.com/> (関東支部)